

## 新商品発表

## 小規模太陽光発電設備用クラウド型モバイル回線付遠隔監視装置を発売

## 「SolarView® Air」

2015年3月 発売予定

サンテックパワーージャパン株式会社(本社 東京都新宿区 社長 山本豊 以下サンテックパワー)は、小規模産業用太陽光発電システムのラインアップとして、株式会社コンテック(本社大阪府大阪市 社長 藤木勝敏 以下コンテック)製のクラウド型モバイル回線付遠隔監視装置「SolarView® Air」を発売します。これによりサンテックパワーは、小規模産業用太陽光発電システムの太陽光発電モジュール、パワーコンディショナ他周辺機器と架台に、新たに遠隔監視システムを加えた充実した内容で販売することが可能となりました。

「SolarView® Air」は3G通信回線機能を搭載した計測装置とクラウドサービスを組合せた遠隔監視パッケージで、野立て・分譲型発電所に通信回線工事を必要とせず手軽に設置でき、インターネットを介してパソコンやスマートデバイスで太陽光発電設備の状態を確認することが可能です。リアルタイムの発電量や、1日の時間毎(日報)、1か月毎(月報)、1年毎(年報)、累計の発電量も確認でき、パワーコンディショナに異常が生じた際は、設定によって指定したメールアドレスに通知されるので、素早く確認・メンテナンスを依頼することができます。

サンテックパワーは、発電効率を大幅に向上させた公共産業用太陽光発電モジュール新製品「STP260-20/Wem」「STP315-24/Vem」(1月7日発表 4月発売予定)の市場投入と併せて、「SolarView® Air」をラインアップに追加することで、小規模産業用太陽光発電システムを強化し、今後さらに細やかな対応が必要とされる小規模太陽光発電設備市場での更なるシェア拡大を目指します。

## &lt;本件のお問合せ先&gt;

サンテックパワーージャパン株式会社

広報室 三澤 03-3342-3892

※SolarView は株式会社コンテックの登録商標です。

<コンテック製「SolarView® Air」の主な仕様>

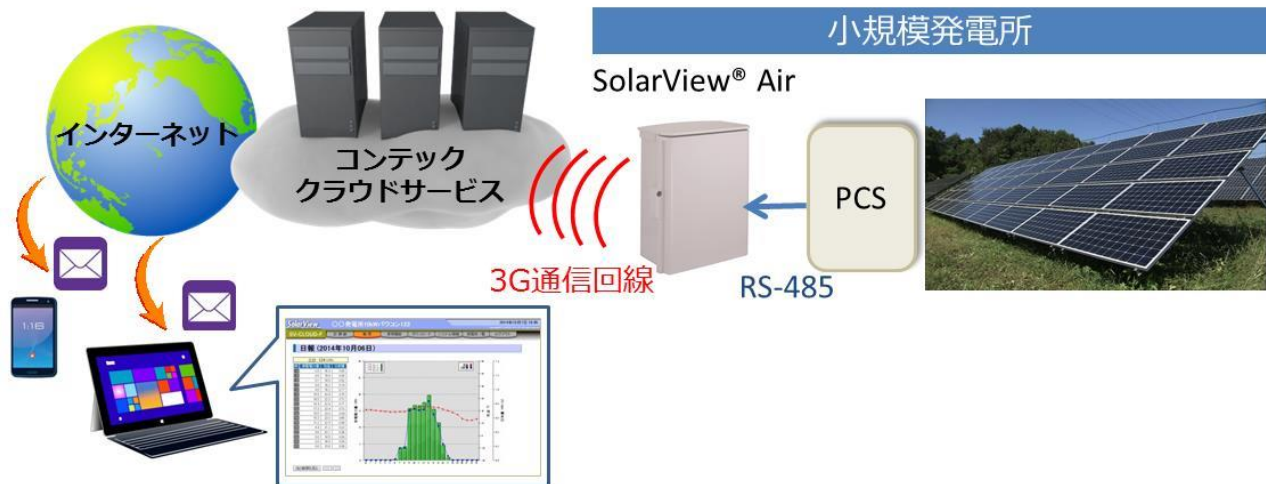
製品名		「SolarView® Air」
計測装置 型式		SV-AIR-MC310
計測用 コントロール ボックス	パッケージ内容物	計測装置、3G ルーター、端子台、制御電源
	外形寸法(W×H×D)	521×402×201mm
	質量	約 7kg
	保護等級	IP44
パワーコンディショナ接続可能台数		最大 9 台
対応パワーコンディショナ		13 社 85 種以上 (2014 年 9 月現在)
計測装置-サーバー間通信		3G/FOMA
サーバーで管理可能な計測データ		日報・月報・年報・異常履歴など ①パワーコンディショナから取得した発電データ ②パワーコンディショナから取得した運転状態・ステータス ③接点情報(最大 4 点) ④気温/日射強度 パワーコンディショナ経由又はアナログ信号入力(4-20mA)より取得
マルチアカウント機能		最大 20 台の計測装置データを合算・表示
デジタルサイネージ機能		HDMI/DVI 出力

<コンテック製「SolarView® Air」製品写真>

計測用コントロールボックス



<「SolarView® Air」システム構成図>



<株式会社コンテックについて>

株式会社コンテックは 1975 年創業の電子機器メーカーで、産業用コンピュータ、計測制御、ネットワークの分野で独創的な技術開発による製品とソリューションを提供しています。太陽光発電計測監視システムにおいては、1990 年代以来約 25 年にわたり国内外の数々のメガソーラープロジェクトや実証実験等に採用され、累積サイト数 10,000 以上の実績があります。「SolarView®」シリーズは、太陽光発電の「監視」「見える化」に関する多様なニーズに対応した複数のパッケージがシステム形態に合わせてラインアップされており、安心・安全でリーズナブルな計測・監視システムを実現しています。

<サンテックパワーージャパン株式会社について>

サンテックパワーージャパン株式会社は 1967 年創業で、1980 年代初頭より太陽光発電モジュールの製造販売を開始し、1990 年代には住宅用屋根材型及びガラス建材一体型太陽光発電モジュールの開発により日本だけでなく欧米で高い評価を受けた、長年の実績を持つ日本の太陽光発電専門メーカー株式会社 MSK が母体となっています。株式会社 MSK は 2006 年にサンテックパワーホールディングスより出資を受け、2009 年 6 月にサンテックパワーージャパン株式会社と社名を変更しました。2008 年よりサンテックパワー製太陽光発電モジュールの日本での販売を拡大し、高い市場占有率を獲得しています。2013 年 11 月のグループ再編により無錫サンテックパワーの子会社となり、2014 年 4 月には順風国際有限公司と無錫サンテックパワーとの合併が完了しています。順風国際有限公司を中心とする順風グループは無錫サンテックパワーの他にも、いくつもの太陽光発電関連企業を次々と傘下におさめており、ポリシリコンから発電事業に至る太陽光発電のあらゆるバリューチェーンにおけるサービス提供が可能な、太陽光発電における大規模垂直統合型事業モデルの実現に最も近い企業グループです。